

Heartful Network

りんくノート

 Student

 Schoolchild

 Baby

相談支援ファイル



はじめに



この「Heartful Network りんくノート」は発達・成長がゆるやかな子どもや障がいのある方の成長や現状を記録することにより、本人の特性を理解し、ニーズを把握・支援するためのものです。ライフステージに応じた一貫性のある支援が受けられ、関係機関の連携に活用して下さることによって、将来にわたって生活がより向上し、より楽しくなることを願っております。

★特徴

- ・子どもへのよりよいかかわり方をノートに記載します。
- ・情報を共有することで誰もが同じ方針のもと、同じ方法で関わる事が出来ます。
- ・子どもの成長を記録することで、整理できることもあります。
- ・生育暦等をファイルすることで、今後関係機関でその都度同じ説明を繰り返さなくても良くなります。

★使用・記載するにあたって

- ・すべてもれなく書く必要はありませんので、必要と思われるところや支援に役立つ情報から記入してください。
- ・書かれている内容は大変重要なことですので、原則的には保護者または本人に関わる人が責任を持って保管してください。
- ・支援者が利用する場合も、プライバシーを厳守し、取り扱いには充分注意してください。
- ・原則的には保護者または本人に関わる人が情報を記載しますが、話し合ったり相談したりして記入しても結構です。
- ・医学的な内容や療育・教育に関わる専門的な箇所は直接担当者に記載してもらってください。
- ・学齢期以後には、本人の気持ち欄も設けましたので活用してください。



第1章 個人情報	1
1. 私（本人）のあゆみ	2
2. 生育暦（妊娠～乳児期）	3
第2章 現在の状態	
1. 幼 児 期	4
保育所・幼稚園入園に向けての引継ぎ事項	12
2. 就 学 前	14
就学に向けての引継ぎ事項	18
3. 小 学 校（各学年ABCの3種類）	20
進学に向けての引継ぎ事項	21
4. 中 学 校（各学年ABの2種類）	23
進学に向けての引継ぎ事項	24
5. 高 校（各学年ABの2種類）	26
進学に向けての引継ぎ事項	27
6. 卒業後の進路	30
事業所・福祉施設への引継ぎ事項	32
第3章 医療・療育	
1. 診断	34
2. 療育・訓練	35
3. 通院・検査	36
4. 入院	38
5. 持病と投薬	40
第4章 サポート情報	
1. 福祉サービスの利用	41
2. 余暇	42
3. サポート	43
第5章 連携	
1. ネットワーク	48
2. 連絡・会議・相談の記録	49
付録	
気づきシート ①～⑨	
各種相談窓口（榎原市版）	
資料 「注意点と記載例」	

第1章 個人情報

1. プロフィール

(ふりがな) (男・女) 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

名 前 _____ 電話番号 _____

住 所 _____ 血液型 _____

【緊急連絡先】

▽優先順位①

▽優先順位②

氏 名 _____ 続柄 () _____ 続柄 ()

電 話 番 号 (自宅) _____ (自宅) _____

(職場) _____ (職場) _____

(携帯) _____ (携帯) _____

メールアドレス (携帯) _____

【家 族】

氏 名	続 柄	生 年 月 日	同・別居	電話番号	携帯番号	メー ル ア ド レ ス
			同・別			
			同・別			
			同・別			
			同・別			
			同・別			
			同・別			

【手帳について】

身 体 障 害 者 手 帳 () 種 () 級

精 神 障 害 者 保 健 福 祉 手 帳 () 級

療 育 手 帳 A (最 重 度 ・ 重 度) B (中 等 度 ・ 軽 度)

() 手帳

【住所変更や等級変更など】

3.生育暦【妊娠～乳児期】

妊 娠 期	異常なし				
	異常あり 重いつわり・妊娠中毒症・切迫流早産・糖尿病・その他				
出 産 期	出産場所				
	分娩状況 頭位・骨盤位 自然・帝王切開・吸引分娩・鉗子分娩・その他				
出 生 期	在胎期間 週 日				
	身長	cm	体重	g 頭囲 cm 胸囲 cm	
新 生 児 期 (1ヶ月)	黄疸 無・有 (AP指数 点)				
	異常なし 異常あり ()				
乳 児 期	身長 cm 体重 g 頭囲 cm 胸囲 cm				
	異常なし 異常あり () 哺 乳 (母乳・混合・ミルク) (多い・普通・少ない) その他気づいたこと				
健 診	3～4ヶ月		異常なし	あり()未受診	
	6～7ヶ月		異常なし	あり()未受診	
	9～10ヶ月		異常なし	あり()未受診	
	12ヶ月		異常なし	あり()未受診	
	病 気	時期	病名	医療機関名	備考
	発 達	首のすわり	ヶ月	人見知り	ヶ月
		1人座り	ヶ月	あやすと笑う	ヶ月
		1人歩き	ヶ月	指差しをする	ヶ月
寝返り		ヶ月	意味のあることば(マンマ・パパ等)	ヶ月	
這い這い		ヶ月	バイバイという手を振る	ヶ月	
予防接種	BCG	接種日(年 月)			
	ポリオ初回・追加	接種日(年 月)			
	三種混合 1回目	(年 月)	2回目(年 月)	3回目(年 月)	
	三種混合追加	接種日(年 月)			
	MR	接種日(年 月)			
その他気づいたこと・できるようになったこと					

第2章 現在の状態

1. 幼児期【1歳児】

記録日(年 月 日)

保育者 支援者	昼間: 母 父 祖父母 保育所 その他()
	夜間: 母 父 祖父母 その他()
健診の状況	
1歳6ヶ月 健診	身長 cm 体重 g 頭囲 cm 胸囲 cm 異常なし 経過観察 精密検査が必要(結果)
歯科検診	フッ素塗布 した しない 虫 歯 なし あり (本) 治療済み 放置 その他の異常 なし あり (不正咬合)
相談記録	
日常生活の状況	
食事	好きな食べ物・飲み物
	嫌いな食べ物・飲み物
身辺処理 衣服の着脱など	
言葉	
健康保持 歯みがき・洗面など	
排泄	
睡眠	
その他	

本人の特徴

好きな遊び・落ち着く時間の過ごし方

喜んだり・嬉しがったりする物や関わり方

避けたほうが良い刺激や行動・されると嫌がる刺激・感覚過敏など

身体の調子が悪い時のサイン

困ったときや嫌なときのサイン

パニック時の対応

特に優れた能力（絵や音楽・記憶など）

その他気づいたこと・できること

2.幼児期【2歳児】

記録日(年 月 日)

保育者 支援者	昼間: 母 父 祖父母 保育所 その他() 夜間: 母 父 祖父母 その他()
健診の状況	
(歳 ヶ月) 健診	身長 cm 体重 g 頭囲 cm 胸囲 cm 異常なし 経過観察 精密検査が必要(結果)
歯科検診	フッ素塗布 した しない 虫 歯 なし あり (本) 治療済み 放置 その他の異常 なし あり (不正咬合)
相談記録	
日常生活の状況	
食事	好きな食べ物・飲み物
	嫌いな食べ物・飲み物
身辺処理 衣服の着脱など	
言葉	
健康保持 歯みがき・洗面など	
排泄	
睡眠	
その他	

本人の特徴

好きな遊び・落ち着く時間の過ごし方

喜んだり・嬉しがったりする物や関わり方

避けたほうが良い刺激や行動・されると嫌がる刺激・感覚過敏など

身体の調子が悪い時のサイン

困ったときや嫌なときのサイン

パニック時の対応

特に優れた能力（絵や音楽・記憶など）

その他気づいたこと・できること

3. 幼児期【3歳児①】

記録日(年 月 日)

保育者 支援者	昼間: 母 父 祖父母 保育所 その他()
	夜間: 母 父 祖父母 その他()
健診の状況	
3歳児 健診	身長 cm 体重 g 頭囲 cm 胸囲 cm 異常なし 経過観察 精密検査が必要 (結果) 視力検査(異常なし・あり) 聴力検査(異常なし・あり)
	虫 歯 なし あり (本) 治療済み 放置 その他の異常 なし あり (不正咬合)
歯科検診	
相談記録	
日常生活の状況	
食事	好きな食べ物・飲み物
	嫌いな食べ物・飲み物
身辺処理 衣服の着脱など	
言葉	
健康保持 歯みがき・洗面など	
排泄	
睡眠	
その他	

本人の特徴

人への興味・関心

コミュニケーション (話ことば・ジェスチャー・表情・絵カード等)

本人→周りの人

周りの人→本人

いつもどおりでないことや予定外の出来事への反応

好きな遊び・落ち着く時間の過ごし方

喜んだり・嬉しがったりする物や関わり方

避けたほうが良い刺激や行動・されると嫌がる刺激・感覚過敏など

困ったときや嫌なとき・からだの調子が悪い時のサイン

パニック時の対応

特に優れた能力 (絵や音楽・記憶など)

その他気づいたこと・できること

4.幼児期【3歳児② 集団生活】

記録日(年 月 日)

保育所・幼稚園	保育所・幼稚園
	組 ()名クラス
	担任 副担任

①園での状況

	園での取り組み	本人の様子
基本的 生活習慣		
遊び		
コミュニケーション (言葉)	本人→大人	
	大人→本人	
	子ども同士	
表現面 (リズム・製作)		
情緒面		

②家での状況 (保育所・幼稚園に行き始めてからの変化等)

家での取り組み	本人の様子

③ 本人の特徴

好きな遊び・落ち着く時間の過ごし方

喜んだり・嬉しがったりする物や関わり方

避けたほうが良い刺激や行動・されると嫌がる刺激・感覚過敏など

身体の調子が悪い時のサイン

困ったときや嫌なときのサイン

パニック時の対応

特に優れた能力（絵や音楽・記憶など）

友達との関わり

その他気づいたこと・できること

保育所・幼稚園入園に向けての引継ぎ事項

記入日(年 月 日)

氏名		男・女	生年月日	年	月	日
診断名			記入者			
医療・療育						

本人の特徴

得意なこと・好きなこと・興味関心の強いこと

苦手なこと・嫌いなこと・避けなければならないこと

日常生活の状況

食事

排泄

身辺処理

健康保持

その他

支援の状況

コミュニケーション

本人→他人

他人→本人

運動・遊び

パニック

その他伝えておきたいこと

5.就学前【4歳児】

記録日(年 月 日)

保育所・幼稚園	保育所・幼稚園
	組 ()名クラス
	担任 副担任

①園での状況

	園での取り組み	本人の様子
基本的 生活習慣		
遊び		
コミュニケーション (言葉)	本人→大人	
	大人→本人	
	子ども同士	
表現面 (リズム・製作)		
情緒面		

②家での状況 (保育所・幼稚園に行き始めてからの変化等)

	家での取り組み	本人の様子

③本人の特徴

好きな遊び・落ち着く時間の過ごし方

喜んだり・嬉しがったりする物や関わり方

避けたほうが良い刺激や行動・されると嫌がる刺激・感覚過敏など

身体の調子が悪い時のサイン

困ったときや嫌なときのサイン

パニック時の対応

特に優れた能力（絵や音楽・記憶など）

友達との関わり

その他気づいたこと・できること

6.就学前【5歳児】

記入日(年 月 日)

保育所・幼稚園	保育所・幼稚園
	組 ()名クラス
	担任 副担任

①園での状況

	園での取り組み	本人の様子
基本的 生活習慣		
遊び		
コミュニケーション (言葉)	本人→大人	
	大人→本人	
	子ども同士	
表現面 (リズム・製作)		
情緒面		

②家での状況 (保育所・幼稚園に行き始めてからの変化等)

家での取り組み	本人の様子

③ 本人の特徴

好きな遊び・落ち着く時間の過ごし方

喜んだり・嬉しがったりする物や関わり方

避けたほうが良い刺激や行動・されると嫌がる刺激・感覚過敏など

身体の調子が悪い時のサイン

困ったときや嫌なときのサイン

パニック時の対応

特に優れた能力（絵や音楽・記憶など）

友達との関わり

その他気づいたこと・できること

就学に向けての引継ぎ事項

記入日(年 月 日)

氏名		男・女	生年月日	年	月	日
----	--	-----	------	---	---	---

診断名		記入者	
-----	--	-----	--

医療・療育	
-------	--

本人の特徴

得意なこと・好きなこと・興味関心の強いこと
苦手なこと・嫌いなこと・避けなければならないこと

支援の状況

コミュニケーション 本人→他人
他人→本人
運動・遊び
パニック時の対応・安心できる環境など
保護者から伝えたいこと・願い
保育所・幼稚園からの引継ぎ事項
その他の関係機関からの意見・支援

日常生活の状況

項 目		1人で できる	手伝え出来る(支援の内容)	出来ない
食 事	スプーンを使って食べる			
	箸を使って食べる			
	配膳や片付けをする			
	一定の時間内で食事をする			
	食事のマナーが守れる			
排 泄	トイレで排尿する			
	トイレで排便する			
	後始末ができる			
	水を流す			
	排泄後の手洗い			
セ ル フ ケ ア (清 潔)	顔を洗う			
	歯を磨く			
	髪を整える			
	つめを切る			
	入浴し体や髪を洗う			
	体・髪を拭いたり乾かす			
衣 服 の 着 脱	衣服を着る			
	衣服を脱ぐ			
	衣服を選ぶ			
	靴下や靴を履く			
	衣服をたたむ			
日 常 生 活 全 般	起きる			
	寝る			
	掃除をする			
	買い物(おつかい)			
	生活と時刻の関係がわかる			
	カレンダーの理解			
	簡単な数を数えたり、比べたり、順番を言ったりする			
	信号を見て道路を渡る			
	その場に合った挨拶や対応			
	自分の物や身の回りの整理整頓 持ち物の準備やスケジュールを見る			

その他参考になる事項

小学校【1年生】

小学校	学校名	特別支援コーディネーター
	年 組	特別支援担当者等
	担任	

①学校での取り組み

記入者()

支援の方法・内容等	本人の様子	できたこと・ふりかえって
学習面		
生活面		
社会性		
その他		

※このページはなるべく先生方と一緒に記入しましょう。

② 家族の状況

家族	父母・祖父母	兄弟姉妹(学校・学年・組)

③ 家庭での取り組み

目標・取り組んでいること	取り組み状況・成果
学習面	
生活面	
コミュニケーション・地域生活	
本人・家族の気持ち:困ったとき・困っていること・家族に伝えたいこと・先生に伝えたいこと等	
進級・進学に向けての課題・希望	

④ 家庭・地域

放課後の活動・学童保育等	期間(年月～年月)	場所・住所	連絡先
習い事・参加サークル等			
子育て支援室・福祉等の支援の利用			
ボランティア・つながりのある人			

小学校【2年生】

小学校	学校名	特別支援コーディネーター
	年 組	特別支援担当者等
	担任	

①学校での取り組み

記入者()

支援の方法・内容等	本人の様子	できたこと・ふりかえって
学習面		
生活面		
社会性		
その他		

※このページはなるべく先生方と一緒に記入しましょう。

② 家族の状況

家族	父母・祖父母	兄弟姉妹(学校・学年・組)

③ 家庭での取り組み

目標・取り組んでいること	取り組み状況・成果
学習面	
生活面	
コミュニケーション・地域生活	
本人・家族の気持ち:困ったとき・困っていること・家族に伝えたいこと・先生に伝えたいこと等	
進級・進学に向けての課題・希望	

④ 家庭・地域

放課後の活動・学童保育等	期間(年月～年月)	場所・住所	連絡先
習い事・参加サークル等			
子育て支援室・福祉等の支援の利用			
ボランティア・つながりのある人			

小学校【3年生】

小学校	学校名	特別支援コーディネーター
	年 組	特別支援担当者等
	担任	

①学校での取り組み

記入者()

支援の方法・内容等	本人の様子	できたこと・ふりかえって
学習面		
生活面		
社会性		
その他		

※このページはなるべく先生方と一緒に記入しましょう。

② 家族の状況

家族	父母・祖父母	兄弟姉妹(学校・学年・組)

③ 家庭での取り組み

目標・取り組んでいること	取り組み状況・成果
学習面	
生活面	
コミュニケーション・地域生活	
本人・家族の気持ち:困ったとき・困っていること・家族に伝えたいこと・先生に伝えたいこと等	
進級・進学に向けての課題・希望	

④ 家庭・地域

放課後の活動・学童保育等	期間(年月～年月)	場所・住所	連絡先
習い事・参加サークル等			
子育て支援室・福祉等の支援の利用			
ボランティア・つながりのある人			

小学校【4年生】

小学校	学校名	特別支援コーディネーター
	年 組	特別支援担当者等
	担任	

①学校での取り組み

記入者()

支援の方法・内容等	本人の様子	できたこと・ふりかえって
学習面		
生活面		
社会性		
その他		

※このページはなるべく先生方と一緒に記入しましょう。

② 家族の状況

家族	父母・祖父母	兄弟姉妹(学校・学年・組)

③ 家庭での取り組み

目標・取り組んでいること	取り組み状況・成果
学習面	
生活面	
コミュニケーション・地域生活	
本人・家族の気持ち:困ったとき・困っていること・家族に伝えたいこと・先生に伝えたいこと等	
進級・進学に向けての課題・希望	

④ 家庭・地域

放課後の活動・学童保育等	期間(年月～年月)	場所・住所	連絡先
習い事・参加サークル等			
子育て支援室・福祉等の支援の利用			
ボランティア・つながりのある人			

小学校【5年生】

小学校	学校名	特別支援コーディネーター
	年 組	特別支援担当者等
	担任	

① 学校での取り組み

記入者()

支援の方法・内容等	本人の様子	できたこと・ふりかえって
学習面		
生活面		
社会性		
その他		

※このページはなるべく先生方と一緒に記入しましょう。

② 家族の状況

家族	父母・祖父母	兄弟姉妹(学校・学年・組)

③ 家庭での取り組み

目標・取り組んでいること	取り組み状況・成果
学習面	
生活面	
コミュニケーション・地域生活	
本人・家族の気持ち:困ったとき・困っていること・家族に伝えたいこと・先生に伝えたいこと等	
進級・進学に向けての課題・希望	

④ 家庭・地域

放課後の活動・学童保育等	期間(年月～年月)	場所・住所	連絡先
習い事・参加サークル等			
子育て支援室・福祉等の支援の利用			
ボランティア・つながりのある人			

小学校【6年生】

小学校	学校名	特別支援コーディネーター
	年 組	特別支援担当者等
	担任	

①学校での取り組み

記入者()

支援の方法・内容等	本人の様子	できたこと・ふりかえって
学習面		
生活面		
社会性		
その他		

※このページはなるべく先生方と一緒に記入しましょう。

② 家族の状況

家族	父母・祖父母	兄弟姉妹(学校・学年・組)

③ 家庭での取り組み

目標・取り組んでいること	取り組み状況・成果
学習面	
生活面	
コミュニケーション・地域生活	
本人・家族の気持ち:困ったとき・困っていること・家族に伝えたいこと・先生に伝えたいこと等	
進級・進学に向けての課題・希望	

④ 家庭・地域

放課後の活動・学童保育等	期間(年月～年月)	場所・住所	連絡先
習い事・参加サークル等			
子育て支援室・福祉等の支援の利用			
ボランティア・つながりのある人			

進学に向けての引継ぎ事項

記入日(年 月 日)

氏名		男・女	生年月日	年 月 日
診断名			記入者	

学校での取り組み

	支援の方法・内容等	本人の様子	これから
学習面			
生活面			
社会面			
その他			

保護者・本人から伝えたいこと・願い

中学校【1年生】

中学校	学校名	特別支援コーディネーター
	年 組	特別支援担当者等
	担任	

①学校での取り組み

記入者()

目標	方策・手立て(月 日)	評価・課題(月 日)
学習面		
生活面		
社会性		
その他		

② 家族の状況

家族	父母・祖父母	兄弟姉妹(学校・学年・組)

③ 家庭での取り組み

目標・取り組んでいること	取り組み状況・成果
学習面	
生活面	
コミュニケーション・地域生活	
本人の気持ち:困ったとき・困っていること・家族に伝えたいこと・先生に伝えたいこと等	
進級・進学に向けての課題・希望	

中学校【2年生】

中学校	学校名	特別支援コーディネーター
	年 組	特別支援担当者等
	担任	

①学校での取り組み

記入者()

目標	方策・手立て(月 日)	評価・課題(月 日)
学習面		
生活面		
社会性		
その他		

② 家族の状況

家族	父母・祖父母	兄弟姉妹(学校・学年・組)

③ 家庭での取り組み

目標・取り組んでいること	取り組み状況・成果
学習面	
生活面	
コミュニケーション・地域生活	
本人の気持ち:困ったとき・困っていること・家族に伝えたいこと・先生に伝えたいこと等	
進級・進学に向けての課題・希望	

中学校【3年生】

中学校	学校名	特別支援コーディネーター
	年 組	特別支援担当者等
	担任	

①学校での取り組み

記入者()

目標	方策・手立て(月 日)	評価・課題(月 日)
学習面		
生活面		
社会性		
その他		

② 家族の状況

家族	父母・祖父母	兄弟姉妹(学校・学年・組)

③ 家庭での取り組み

目標・取り組んでいること	取り組み状況・成果
学習面	
生活面	
コミュニケーション・地域生活	
本人の気持ち:困ったとき・困っていること・家族に伝えたいこと・先生に伝えたいこと等	
進級・進学に向けての課題・希望	

進学に向けての引継ぎ事項

記入日(年 月 日)

氏名		男・女	生年月日	年 月 日
診断名			記入者	

学校での取り組み

	支援の方法・内容等	本人の様子	これから
学習面			
生活面			
社会面			
その他			

保護者・本人から伝えたいこと・願い

高校【1年生】

高校	学校名	特別支援コーディネーター
	年 組	
	担任	

① 学校での取り組み

記入者()

支援の方法・内容等	本人の様子	できたこと・ふりかえって
学習面		
生活面		
社会性		
その他		

※このページはなるべく先生方と一緒に記入しましょう。

② 家庭での取り組み

習い事・参加グループ・サークル等

家での取り組み

本人の様子

本人の気持ち：困ったとき・困ってること・家族に伝えたいこと・先生に伝えたいこと等

進級・進学に向けての課題・希望

高校【2年生】

高校	学校名	特別支援コーディネーター
	年 組	
	担任	

① 学校での取り組み

記入者()

支援の方法・内容等	本人の様子	できたこと・ふりかえって
学習面		
生活面		
社会性		
その他		

※このページはなるべく先生方と一緒に記入しましょう。

② 家庭での取り組み

習い事・参加グループ・サークル等

家での取り組み

本人の様子

本人の気持ち：困ったとき・困ってること・家族に伝えたいこと・先生に伝えたいこと等

進級・進学に向けての課題・希望

高校【3年生】

高校	学校名	特別支援コーディネーター
	年 組	
	担任	

① 学校での取り組み

記入者()

支援の方法・内容等	本人の様子	できたこと・ふりかえって
学習面		
生活面		
社会性		
その他		

※このページはなるべく先生方と一緒に記入しましょう。

② 家庭での取り組み

習い事・参加グループ・サークル等

家での取り組み

本人の様子

本人の気持ち：困ったとき・困ってること・家族に伝えたいこと・先生に伝えたいこと等

進級・進学に向けての課題・希望

進学に向けての引継ぎ事項

記入日(年 月 日)

氏名		男・女	生年月日	年 月 日
診断名			記入者	

学校での取り組み

	支援の方法・内容等	本人の様子	これから
学習面			
生活面			
社会面			
その他			

保護者から伝えたいこと・願い

私(本人)の思い(歳のとき)

私(本人)の思い(歳のとき)

私(本人)の思い(歳のとき)

私(本人)の思い(歳のとき)

②施設・作業所・グループホームなど

所属機関	期 間	担当者氏名	内 容	本人の様子

今後の方針・本人の希望・課題

事業所・福祉施設への引継ぎ事項

記入日(年 月 日) 記入者()

氏名		男・女	生年月日	年 月 日
住所	〒 Tel/Fax		家族同居・一人暮らし・グループホーム	
保護者	職業		緊急連絡先	
	職業			
出身校			電話番号	
	所在地			

本人の状態

身体・障がい・発達の状況	主な生活歴	年 月～年 月		主な職歴	期 間	職場名・仕事内容	
		年 月～年 月			年 月～年 月		
		年 月～年 月			年 月～年 月		
		年 月～年 月			年 月～年 月		
	最終学歴				年 月～年 月		
	手帳	種 類	等 級	内 容	主な障がい(診断名)		
		身体					
		知的 精神			重複障がい		
	治療暦	傷病名	医療機関・主治医	治療期間	現在の状態		
			()		治癒・通院中(回/月)		
		()		治癒・通院中(回/月)			
服薬の状況				現在使用している福祉用具			
知的能力:IQ=		(検査日: 年 月 日)	検査機関:				
性格: 内向的・社会的・頑固・几帳面・神経質・まじめ・マイペース・明朗・その他()							
身長: cm		体重: kg	握力: 右 kg	左 kg			
視力: 右 (矯正)		左 (矯正)	聴力: 右 左				
身体・障がい・発達の特記事項							

現場実習(校内実習)等の体験記録

時期・期間	実習先	実習内容・体験時の様子	感想・評価

本人の特質・思い

働くことに対する理解や意欲	
意欲	
動機付け	
作業内容の理解	
安全への配慮	
準備・後片付け	
得意な作業や仕事	
苦手な作業や仕事	
資格・免許	
希望する職種や内容・就労条件	
職種	給料
内容	
就労条件 週()日勤務 1日()時間勤務 時 分 ~ 時 分 休日(土・日・祝日・その他)	その他
必要な具体的支援内容	
生活面	
通勤方法	
職場	
その他特記事項	

第3章 医療・療育

1. 診断

診断にいたるまでの記録

〈最初に気づいたのは〉

誰が

いつ頃

どんなことに

いつ頃	どこで	誰から	どのように言われたか	備考

診断について

診断名	年月日	検査・医療機関名(担当者名)	備考

医師から注意するように言われていること(発作、関節、感染、など)

症状(疾患名)	何歳頃～	医療機関名(担当医)	備考
①			
②			
③			
④			

上記症状の対処方法(例:①について……②について……)

○について

○について

2.療育・訓練

A：療育・訓練機関名	
連絡先	TEL () -
利用期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (本人年齢 歳 ヶ月 ~ 歳 ヶ月)
担当者名	(保育指導員) (PT) (OT) (ST)
療育・訓練の目標	

B：療育・訓練機関名	
連絡先	TEL () -
利用期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (本人年齢 歳 ヶ月 ~ 歳 ヶ月)
担当者名	(保育指導員) (PT) (OT) (ST)
療育・訓練の目標	

主な内容	本人の様子
年 月 (歳 ヶ月)	
年 月 (歳 ヶ月)	
年 月 (歳 ヶ月)	
年 月 (歳 ヶ月)	
気づいたこと・できるようになったこと	

検査名	検査日	検査機関名	検査結果
聴力検査			
視力検査			
脳波検査			
CT・MRI			
発達(知能)検査 など			

3.サポート【日中活動】

①コミュニケーション

他の人 → 本人 (本人が理解できる・ しやすい情報伝達方法)	
本人 → 他の人 (本人が情報を 伝える方法)	

②パニックの対処

どんな状態の時に おきやすいか	
不安になるとする行動	
パニックの 持続時間・範囲	
対処の仕方	
してはいけないこと	
落ち着く場所・方法	
パニックが おさまったあとの態度	

③遊び・余暇

好きな遊び (人から見たら意味がわ からなくても、本人にとつ て意味のある遊びなども)	
構って欲しくないこと	
手伝いの必要なこと	

④食事

アレルギーを起こす 食 品	
好きな食べ物・ 食べられる食べ物	
嫌いな食べ物・避け たほうが良い食べ物	
本 人 が 入りやすいお店	
無理なく食べられる メ ニ ュ ー	
食 事 の 様 子	
気をつけたいこと	
不 適 切 な 行 動 時 の 対 処	

⑤気になる癖・不適切な行動

干渉をしないほうが よ い 癖	
不 適 切 な 行 動 時 の 対 処	

⑥公共の場所での注意点と対処

トイレなどへの こ だ わ り	
乗 り 物	
排泄(方法・処理等)	

サポート【宿泊】

①お風呂

入浴時の手伝い (身体を洗う)	
(頭を洗う)	
(脱衣)	
(順番など)	

②服の着脱

手伝う範囲 (自分で出来ること)	
必要な工夫 (並べ方や順番)	
声かけ	
他者の物との区別	

③寝るとき

寝具へのこだわり	
電気・消灯等	
安心するもの・ 安心する方法 (人形や儀式など)	

④夜のトイレ

夜尿 (有無・夜起こすか) (起こすタイミング・ 起こし方・時間)	
--	--

⑤起床

朝の起こし方・ 夕　　ブ　　ー	
起こす時間	
声　　か　　け	
起きてからの対応	

⑥洗顔・着替え

手　　伝　　い (どこまで必要)	
歯　　み　　が　　き 仕　　上　　げ　　磨　　き	
声　　か　　け	

⑦その他

初めての場所への こ　　だ　　わ　　り	
建物の中での注意点	
移　　動　　方　　法	

したいこと・願いなど

困ったこと・嫌なこと

家族や支援者にして欲しいこと

家族や支援者にして欲しくないこと

サポート・ネットワーク

【 年 月(歳 ヶ月) 現在 】

機関名:
担当者:
連絡先:
支援概要:

機関名:
担当者:
連絡先:
支援概要:

機関名:
担当者:
連絡先:
支援概要:

機関名:
担当者:
連絡先:
支援概要:

機関名:
担当者:
連絡先:
支援概要:

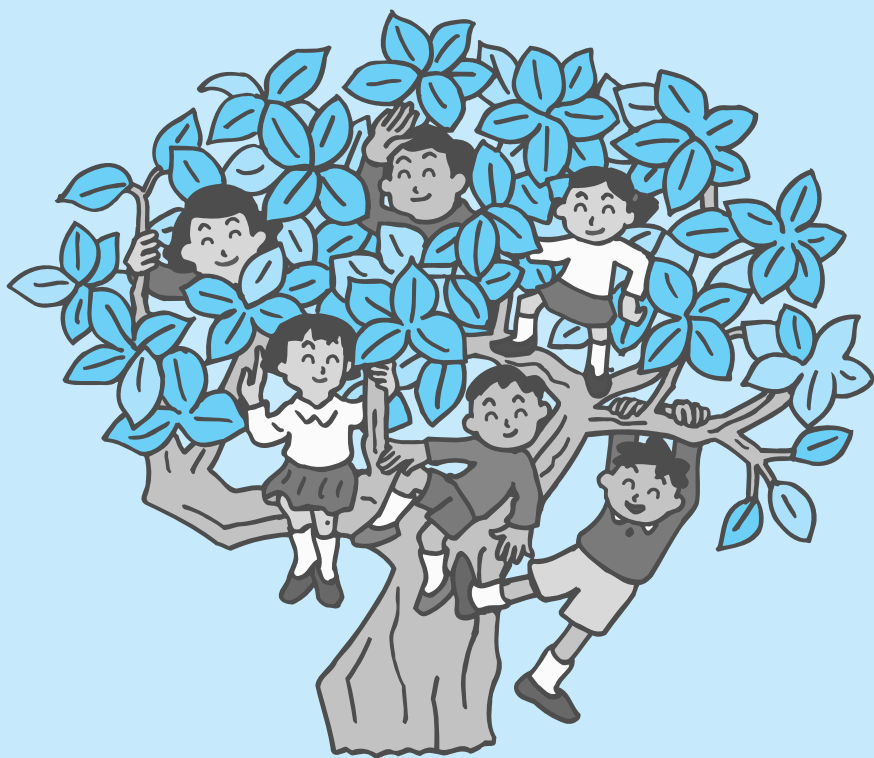
機関名:
担当者:
連絡先:
支援概要:



※空欄には、以下のような内容を入れてください
(保健・医療機関名、相談機関名、療育機関名、福祉・教育機関名、地域、余暇・習い事・その他)
⇒ 情報が変更された場合はコピーして再記入してください。

付

録



気づきシート【1～3歳】

項 目		(年 歳	(年 歳	(年 歳	
		月 月	月 月	月 月	
社会性	1	話しかけても視線が合いにくい			
	2	他の子が持っているおもちゃを黙って取り上げる			
	3	自分から他の子どもに寄っていく事がない（関心がない）			
	4	バイバイや手遊び歌の模倣がない			
	5	人見知りがなく、誰にでも寄っていく			
	6	周りに子どもがいても1人で遊ぶことが多い			
	7	乗り物や遊具の順番を待つことが出来ない（ルールがわからない）			
	8	自分の思いが伝えられずかんしゃくを起こすことが多い			
コミュニケーション	1	「おいで」「ちょうだい」などの簡単な言葉の指示がわからない			
	2	意味のある言葉を話さない			
	3	年齢不相応な言葉（独特なイントネーション）で話す			
	4	オウム返しや同じせりふの繰り返しがある			
	5	欲しい時は人の手を持って要求する（クレーン現象）			
	6	表情が乏しい・不自然（いつもにこにこしているなども）			
こだわり・想像力	1	ごっこ遊びが苦手である			
	2	お決まりの行動パターンがある			
	3	意味・目的のない行動を繰り返す（常同行動）			
	4	興味を示すものに偏りがある（限られた分野の知識が豊富）			
	5	初めての場所や、人は苦手である			
	6	突然のことや急な予定変更は混乱する			
感覚	1	耳を手でふさいだり音の刺激に敏感、あるいは鈍感である			
	2	痛みに敏感、又は鈍感である			
	3	暑さ・寒さに敏感又は鈍感である			
	4	視野が狭く、よくぶつかる			
	5	光るものや回るものなどの刺激を好む			
	6	物のおいをよく嗅ぐ			
	7	特定の味覚や食感を好む又は嫌う			
	8	水や砂などの特定の刺激を好む			
	9	何でも口に入れたり、噛んだりする			
その他の行動	1	いつも手足や身体をもそもぞ動かしている			
	2	常に走り回ったり、高いところに登る			
	3	いつもおしゃべりしている、独り言が多い			
	4	手先の不器用さが目立つ			
	5	手をつなぐなどからだの一部に触れると極端に嫌がる			
	6	なかなか寝ない、または寝すぎるなど睡眠時間にばらつきがある			

∖:あてはまらない △:どちらともいえない ○:あてはまる

項 目		(年 歳 月 月)	(年 歳 月 月)	(年 歳 月 月)
対人関係・社会性	1	話しかけても、視線が合いにくい		
	2	友達とうまく遊べない		
	3	おもちゃやお菓子など自分の楽しみを共有することができない		
	4	こちらの表情や気持ちを読み取ることが難しい		
	5	尋ねないのに一方的に話す		
	6	一人で遊んでいることが多い		
	7	自然にわかることや言葉に出さなくても皆が守っているルールがわかりにくい		
	8	周りの人に興味・関心が無いようだ		
	9	表情や身ぶりなどで自分の気持ちを伝えるのが苦手		
コミュニケーション	1	会話がうまくかみ合わない		
	2	こちらの言ったことの理解が難しい		
	3	意味のない言葉を話す、または繰り返す		
	4	話し言葉が変わっている		
	5	言葉どおりに受け取ってしまう		
	6	標準語のように話したり年齢不相応な言葉を使う		
	7	場に合わないことや相手が困るようなことを平気で言ってしまう		
	8	オウム返し（エコラリア）がみられる		
	9	クレーン現象（人の手を取って要求）がみられる		
こだわりと想像力	1	ごっこ遊びが苦手		
	2	ミニカーやキャラクター人形などそのもの本来の遊び方をせず並べたり同じ部分を見続ける		
	3	お決まりの道や順序などこだわって行動する		
	4	意味・目的の無い行動（常同行動）を繰り返す		
	5	魚や恐竜、車など限られた分野の知識が豊富		
	6	本人の予想に反した結果や状況になると混乱する		
	7	初対面の人や初めての場所が苦手		
	8	急な予定変更に対応できない		
感覚	1	耳を手でふさいだり音の刺激に鈍感、あるいは敏感である		
	2	痛みに鈍感、あるいは敏感である		
	3	体温調節が苦手です暑さ・寒さに鈍感、あるいは敏感である		
	4	視界が極端に狭く、よくぶつかる		
	5	光るものや回るものなどの刺激を好む		
	6	物のおいを嗅ぐ		
	7	特定の味覚や食感を好む、または嫌う		
	8	水や砂など特定の触感を喜ぶ		

∖:あてはまらない △:どちらともいえない ○:あてはまる

項 目		(((
		年 歳	年 歳	年 歳	
		月 旬	月 旬	月 旬	
不注意	1	うっかりミスが多い			
	2	課題や遊びで注意を持続することが出来ない			
	3	話しかけても聞いていないように見える			
	4	指示に従えず用事、宿題、仕事などやり遂げることが出来ない			
	5	物事を順序立ててすることが難しい			
	6	勉強など気持ちを集中し努力することをいやがる			
	7	なくし物が多い			
	8	することが雑で、片付けられない			
	9	日々の活動で、忘れることが多い			
多動	1	座っていても手足や体をモゾモゾと動かす			
	2	座っていないといけない場面で、席から離れる			
	3	余計に走り回ったり、高いところに登ったりする			
	4	静かに遊んだり余暇活動につくことが出来ない			
	5	常にじっとせず、何かに駆り立てられるような動きをする			
	6	おしゃべりすぎる			
衝動性	1	質問が終わらないうちに答えてしまう			
	2	順番が待てない			
	3	会話やゲームに割り込んだり、人の邪魔をする			
その他の行動	1	同じ姿勢を保つことが出来ない			
	2	呼んでも振り向かないことが多い			
	3	意味の無い変な声をあげたり、ひとり言を言う			
	4	手先の不器用さが目立つ			
	5	全体的に動作が鈍く、ボーっとしていることが多い			
	6	過食がある			
	7	なかなか寝ない、または寝すぎるなど睡眠時間にばらつきがある			
	8	壁や床に頭をぶついたり、自分の手をたたくなどの自傷行為がある			
	9	顔をしかめるなどチック症状が見られる			
	10	首や肩など体の一部に触れると嫌がる			
	11	思うようにならないと泣いたり、人や物にあたる			
	12	タイムスリップ現象が起こる			
	13	繰り返し手を洗うなど、同じ行為を繰り返す			

∖:あてはまらない △:どちらともいえない ○:あてはまる

項 目		(年 歳 月 月)	(年 歳 月 月)	(年 歳 月 月)
対人関係・社会性	1	話しかけても、視線が合いにくい		
	2	人とうまく関われない、または関わり方が変わっている		
	3	楽しみを他人と共有しようとしにくい		
	4	周りの人の表情や気持ちを読み取るのが苦手		
	5	自分の興味・関心のあることを一方的に話す		
	6	一人でいることを好む、または一人でいることが多い		
	7	常識や暗黙の了解がわかりにくい		
	8	他人に対する興味・関心が乏しい		
	9	自分の気持ちや思いをうまく伝えられない		
コミュニケーション	1	会話がうまくかみ合わない		
	2	言葉での指示や理解が難しい		
	3	助詞（～が、の、に、をなど）を間違えて話す		
	4	独特な言い回しで表現する		
	5	冗談や比喩、皮肉が理解できず言葉どおりに受け取ってしまう		
	6	標準語のような話し方や独特のイントネーションで話す		
	7	雰囲気や状況が読めず、相手が困ったり場に合わないことを言ってしまう		
	8	オウム返し（エコーリア）がみられる		
	9	クレーン現象（人の手を取って要求）がみられる		
こだわりと想像力	1	特定のものやものの一部（細部）に強い興味や執着がある		
	2	自分なりの習慣や手順にこだわりがある		
	3	意味・目的の無い行動（常同行動）を反復的に繰り返す		
	4	特定の商品の収集や限られた分野の知識が豊富		
	5	本人の予想に反した結果や状況になると混乱する		
	6	初対面の人や初めての場所が苦手		
	7	急な予定変更に対応できない		
感覚	1	耳を手でふさいだり音の刺激に敏感、あるいは鈍感である		
	2	痛みに鈍感、あるいは敏感である		
	3	体温調節が苦手で暑さ・寒さに鈍感、あるいは敏感である		
	4	視界が極端に狭く、よくぶつかる		
	5	光るものや回るものなどの刺激を好む		
	6	物のおいを嗅ぐ		
	7	特定の味覚や食感を好む、または嫌う		
	8	水や砂など特定の触感を好む		

∟:あてはまらない △:どちらともいえない ○:あてはまる

項 目		(((
		年 歳	年 歳	年 歳	
		月	月	月	
		ヶ月	ヶ月	ヶ月	
不注意	1	うっかりミスが多い			
	2	課題や遊びで注意を持続することが出来ない			
	3	話しかけても聞いていないように見える			
	4	指示に従えず用事、宿題、仕事などやり遂げることが出来ない			
	5	物事を順序立ててすることが難しい			
	6	勉強など気持ちを集中し努力することをいやがる			
	7	なくし物が多い			
	8	することが雑で、片付けられない			
	9	日々の活動で、忘れることが多い			
多動	1	座っていても手足や体をモゾモゾと動かす			
	2	座っていないといけない場面で、席から離れる			
	3	余計に走り回ったり、高いところに登ったりする			
	4	静かに遊んだり余暇活動につくことが出来ない			
	5	常にじっとせず、何かに駆り立てられるような動きをする			
	6	おしゃべりすぎる			
衝動性	1	質問が終わらないうちに答えてしまう			
	2	順番が待てない			
	3	会話やゲームに割り込んだり、人の邪魔をする			
その他の行動	1	同じ姿勢を保つことが出来ない			
	2	呼んでも振り向かないことが多い			
	3	意味の無い変な声をあげたり、ひとり言を言う			
	4	手先の不器用さが目立つ			
	5	全体的に動作が鈍く、ボーっとしていることが多い			
	6	拒食、または過食がある			
	7	なかなか寝ない、または寝すぎるなど睡眠時間にばらつきがある			
	8	自傷行為がある			
	9	顔をしかめるなどチック症状が見られる			
	10	首や肩など体の一部に触れると嫌がる			
	11	思うようにならないと泣きわめいたり、物を壊したり、暴力を振るう			
	12	タイムスリップ現象が起こる			
	13	繰り返し手を洗うなど、同じ行為を繰り返す			

∖:あてはまらない △:どちらともいえない ○:あてはまる

項 目		(年 歳 月 月)	(年 歳 月 月)	(年 歳 月 月)
聞 く	1	聞き間違いが多い		
	2	聞き漏らしが多い		
	3	集団での指示が入りにくい		
	4	長い語句が聞き取りにくく覚えておくことが難しい		
	5	話の流れについていけない、話し合うことが難しい		
話 す	1	話し方の速度や声のトーン・抑揚が不自然である		
	2	吃音や構音障がいがある		
	3	言いたいことを筋道立てて話すことが苦手である		
	4	一方的に話したいことだけを話す		
	5	助詞・構文の誤り、場面や状況にふさわしくない言葉遣いがある		
	6	尋ねられたことにうまく答えられない		
読 む	1	文字に興味・関心が無い		
	2	文中の行を飛ばしたり、または同じ行を繰り返し読んでしまう		
	3	文章が読めても意味が理解できない		
	4	漢字の読みが覚えられない		
	5	抑揚の無い単調な読み方をする		
	6	促音・拗音を読み間違える(ちようちよ⇒ちようちよ など)		
書 く	1	誤字、脱字が多い		
	2	消しゴムでうまく消せない		
	3	マス目の中に字が収まらない		
	4	筆圧が強い、あるいは弱く字が読みにくい		
	5	字の留めやはらい、はねを正しく書けない		
	6	間違った筆順を覚えている		
	7	漢字の偏とつくりのバランスが悪い		
	8	聞いたことを書き取れない		
	9	長い文章が書けない。作文・日記が苦手		
数・ 計 算	1	数の概念や表し方の理解が難しい(「にじゅういち」を201と書いたりする)		
	2	計算をするのにとっても時間がかかる		
	3	数量の単位を理解することが難しい		
	4	数を数えることが苦手で間違いが多い		
	5	学年相応の数や計算の理解が難しい		
	6	学年相応の文章題の理解が難しい		
	7	空間をイメージする力が弱く、図形の把握が難しい		

∟:あてはまらない △:どちらともいえない ○:あてはまる

項 目		(((
		年 歳	年 歳	年 歳			
		月	月	月			
		ヶ月	ヶ月	ヶ月			
運 動	1	手先の不器用さが目立つ					
	2	走ったり跳んだりするとき、体の動きが緩慢、または不自然である					
	3	全身を使った運動が苦手である（鉄棒・縄跳び・ボール投げ）					
	4	合図やリズムに合わせることが難しい					
	5	バランスが悪く転びやすい					
	6	球技などのルールを理解するのにとても時間がかかる					
教 科 全 般	1	工作が苦手					
	2	歌を歌うことが苦手					
	3	楽器の演奏がうまくできない					
	4	絵画が幼く、色使いが少ない					
	5	得意な教科と苦手な教科のばらつきが大きい					

∟:あてはまらない △:どちらともいえない ○:あてはまる



気づきシート【卒業後】

項目		(年 歳 月 月)	(年 歳 月 月)	(年 歳 月 月)
日常生活	1	定時に起きる		
	2	スケジュールの管理ができる		
	3	規則正しく食事を取る		
	4	自分の健康管理ができる		
	5	体調不良時、本人なりに対処できる		
	6	身だしなみを整える		
	7	整理整頓をする		
	8	金銭管理をする		
	9	自分の障がいや症状を理解できる		
	10	自ら要求を出したり援助を求めたりする		
	11	一人で過ごすことができる		
社会生活能力	1	氏名・住所・生年月日などプロフィールを言うことや書くことができる		
	2	あいさつをする		
	3	自分の意思を相手に伝えられる(言葉以外の伝え方でもよい)		
	4	相手の話す言葉や示す文字を理解する		
	5	決められたルールやマナーを守る		
	6	分からないことを尋ねることができる		
	7	周囲の人の仕事の邪魔をしない		
	8	電話やメール・手紙など連絡する手段を持っている		
	9	公共の交通機関を利用する		
	10	目的地に行って戻る		
	11	自転車・バイク・自動車などの運転ができる		
	12	緊急時に援助を求める		
	13	危険な場所や危険物に注意することが出来る		
	14	与えられた仕事を最後まで行なう		
	15	生活に必要な長さ・重さ・高さなどを理解する		
	16	文字を読める		
	17	文字を書ける		
	18	簡単な計算をする		
	19	数の概念を理解ができる		

∟:あてはまらない △:どちらともいえない ○:あてはまる

支援内容

気づきシート【自立支援】

項 目		(((
		年	年	年	
		月	月	月	
		ヶ月	ヶ月	ヶ月	
日常生活	1	定時に起床する			
	2	規則正しい生活が出来る			
	3	規則正しく食事が取れる			
	4	自分の健康管理ができています			
	5	体調不良時に対処できる			
	6	身だしなみがきちんとしている			
	7	整理整頓ができる			
	8	金銭管理が出来る			
	9	自分の障がいや症状を理解している			
	10	自ら援助を求めることが出来る			
働く場での対人関係	1	あいさつが出来る			
	2	その場に応じた会話が出来る			
	3	相手やその場に応じた言葉遣いができる			
	4	周りの人の表情や声の調子などの非言語コミュニケーションが理解できる			
	5	協調性がある			
	6	感情が安定している			
	7	自分の意思を相手に伝えられる(言葉以外の伝え方でもよい)			
	8	他の人との共同作業が行える			
働く場での行動・態度	1	一般就労への意欲が強い			
	2	仕事への意欲が強い			
	3	自らの仕事に対する能力が自覚できている(勤務日数・時間・内容の把握)			
	4	働く場のルールを理解している			
	5	仕事内容の報告が出来る			
	6	欠勤・遅刻の連絡が出来る			
	7	仕事をまじめに取り組むことが出来る			
	8	決められた仕事の時間を持続させることができる			
	9	指示内容が理解できる			
	10	自らの仕事のミスを自覚し、報告できる			
	11	危険な場所や危険物に注意することができる			
	12	環境の変化に対応することが出来る			

△:あてはまらない △:どちらともいえない ○:あてはまる

支援内容

各種相談窓口（豊原市版） ※豊原市以外にお住まいの方は各地域の行政機関にお尋ねください。

機関名	業務内容	電話番号	住所	
豊原市役所（本庁）	各種申請・登録手続き	22-4001	八木町1丁目1-18	
☆ 在宅支援課	障がい福祉に関する申請・手続き	20-0015	畷傍町9-1（保健センター南館1F）	
☆ 障がい者生活支援センター	障がい福祉に関する相談・支援	22-8184	畷傍町9-1（保健センター南館2F）	
☆ 児童福祉課・子育て支援室	「子ども」に関する相談・申請・手続き	22-8984	畷傍町9-1（保健センター南館1F）	
☆ 健康増進課	各種検診・健康に関する相談・手続き	22-8331	畷傍町9-1（保健センター北館4F）	
☆ 学校教育課	進路・教育に関する相談・検査	29-5912	小房町11-5（かひはら万葉ホール3F）	
☆ 心身障がいリハビリ施設「かしの木園」	障がい児への療育・訓練・相談	27-8585	久米町678	
生活支援センター「びあぼ〜と」	精神障がい者に関する相談・支援	27-4152	久米町664-1（神宮駅前ビル4F）	
奈良県立医科大学付属病院	診察・診断・治療	22-3051	四条町840	
高田児童相談所（高田こども家庭相談センター）	「子ども」に関する相談・検査	0745-22-6079	大和高田市大甲17-6	
奈良県発達障害支援センター「いでいあ〜」	発達障がいに関する相談	0742-62-7746	奈良市古市町1-2（奈良仔鹿園内）	
奈良県立教育研究所（教育相談部）	子どもについての家庭生活・学校生活の相談	0744-34-5560	田原本町秦庄22-1	
奈良障害者職業センター	障がい者の就労に関する相談・支援	0742-34-5335	奈良市四条大路4丁目2-4	
公共職業安定所（ハローワーク大和高田）	職業相談・就労先の斡旋	0745-52-5801	大和高田市旭田574-6	
奈良県知的障害者更生相談所	知的障がいに関する相談・検査	0744-32-0210	田原本町多722	
なら若者サポートステーション	職業相談・支援	0742-22-5006	奈良市登大路町38-1（奈良県中小企業会館2F）	
なら東和障害者就業・生活支援センター「たいよう」	障がい者就業・生活に関する相談・支援	0744-43-4404	桜井市桜井232（ワカビビル3F302号室）	
奈良県総合リハビリテーションセンター	診察・診断・治療・訓練	0744-32-0200	田原本町多722	
東大寺福祉療育病院（東大寺整肢園）	診察・診断・治療・訓練	0742-22-5577	奈良市雑司町406-1	

上記の他、学校・保育所・幼稚園、大学カウンセリングセンター、当事者組織、療育・教育機関等については、各相談窓口にお尋ねください。

※「Heartful Network ひんくネット」に関するお問い合わせは、上記☆印のいずれかにお問い合わせをお願いします。



注意点と記載例



第1章 個人情報

本人に関する基本的情報です。

1、プロフィール

- ・「本人の携帯電話・メールアドレス」については、本人が所有した時点でご記入下さい。
- ・「メールアドレス」は正確にご記入下さい。
- ・「()手帳」は各自自治体などの発行する手帳などその他の手帳をお持ちの場合、ご記入下さい。

2、生育歴

- ・「AP指数」とはアプガースコアのことを示し、生まれたばかりの赤ちゃんの全身状態を表す指標で、通常は出産に立ち会った医師が採点します。母子手帳に記載されていますが、記入されていないこともあります。
- ・乳児期の「発達」について、お誕生日を過ぎてからできるようになったことについても「1歳 ヶ月」と記入します。また、一度できていたことができなくなった場合は、「その他気付いたこと・できるようになったこと」の欄に記入し、経過を見ます。

第2章 現在の状態

この章では、本人の現在の状況や本人の様子・特徴を全体的に把握することで、他者が支援する際の手がかりとなり役立ちます。保育所・幼稚園・学校での取り組みなどについては、担任の先生と相談して記入することも良いでしょう。

1、幼児期

- ・本人の現在の様子を記入します。
- ・「本人の特徴」については事前を知っておくことによって、関わる際に役立ちます。

▽「入園に向けての引継ぎ事項」

- ・入園する際に本人の現在の様子を書きます。本人のよいところやどのような関わりがあればより力を発揮できるか、と言うことも含めて保育所・幼稚園の先生方に伝えたいことを書きます。

2、就学前

- ・ここでは各項目に対して、実際に園や家庭で行なっている取り組みを書きます。園や家庭での具体的な取り組みや関わり方によって本人がどのように変化した(落ち着いた)のか、など記載します。後々の支援に役立ちますので、どのような場面でどのような対応をしているか、など詳しく書きます。

▽「就学に向けての引継ぎ事項」

- ・入学する際に本人の現在の様子や具体的な支援策、そして保護者の願いも含めて伝えたい事柄を記入します。
- ・「日常生活の状況」については、現在の日常生活能力について記入します。『手伝えばできる』のであれば、その支援内容も記入します。できない項目については本人に対しての支援・環境が整えられるよう小学校へ伝えます。

3、小学校

- ・「学校での取り組み」では実際の取り組みによって本人がどのように変化した（落ち着いた）のか、など記載します。どのような場面でのどのような対応をしているか、その時の本人の様子や変化したこと。またそれに対する評価と課題を記載します。
- ・「家庭での取り組み」では、学校以外の活動や本人の趣味・娯楽にも目を向け、家庭で行なっている取り組みや本人の様子も記入します。これは後々の余暇支援に役立ちます。
- ・「本人の気持ち」については口頭で尋ねるだけでなく、メモや用紙を使って会話文や質問形式に書いて尋ねることも有効です。
- ・「進級・進学に向けての課題・希望」について、特に希望する事柄については保護者だけでなく、中中学年では本人の声も載せられるようにしましょう。

▽「進級・進学に向けての引継ぎ事項」

- ・これまで取り組んだ支援策、その支援策に対しての本人の様子、そしてそのことの評価を記入します。また、「保護者・本人から伝えたいこと・願い」については、保護者が書くだけでなく、本人に書いてもらっても良いでしょう。

4、中学校

- ・「学校での取り組み」では実際の取り組みによって本人がどのように変化した（落ち着いた）のか、など記載します。どのような場面でのどのような対応をしているか、その時の本人の様子や変化したこと。またそれに対する評価と課題を記載します。
- ・「家庭での取り組み」では、学校以外の活動や本人の趣味・娯楽にも目を向け、家庭で行なっている取り組みや本人の様子も記入します。これは後々の余暇支援に役立ちます。

▽「進級・進学に向けての引継ぎ事項」

- ・次に進級する際、取り組んだ支援策に対しての本人の様子、そしてそのことの評価を記入します。また、「保護者・本人から伝えたいこと・願い」については、保護者と共に本人にも書いてもらいましょう。
ノートやお気に入りの用紙など、本人の書きやすいものの方がよければ、それをのり付けするなどしてファイルしましょう。

5、高校

- ・上記（4、中学校）、と同様

6、卒業後の進路

①大学・専門学校・就労先など

- ・中学、または高校卒業後の進路について記入します。

記入例

機関名称	期間	内容	担当者等	本人の様子
〇〇大学〇〇学部	2008年～2012年	経済	〇〇△△先生	友人もでき、熱心に学ぶ

②施設・作業所・グループホームなど

- ・施設、作業所、グループホームなどを利用した場合に記載します。

記入例

所属機関	期間	担当者氏名	内容	本人の様子
△△施設 通所	2012年～半年	〇〇△△さん	パン作り	毎日休まず通う
〇〇作業所	2013年～現在	〇〇△△さん	木工作业	精巧な作業にも熱心に従事

▽「事業所・福祉施設への引継ぎ事項」

- 各事業所や施設など新しい環境に臨む際、本人の様子やこれまでの実習経験などを先方に伝えるものとして役立ちます。本人について客観的に評価できるジョブコーチや支援者などに相談しながら記入すると良いでしょう。

第3章 医療・療育

本人に関する医療情報です。診断の根拠や検査の内容について記載するのが難しい場合は、担当医師に相談しながら記入します。

- 「診断にいたるまでの記録」については、最初に気付いた後、相談に訪れたところやそこでどのような診断があったのか、など記入します。診断の為に何度か相談に行った場合もそれぞれ記入しておきます。

記入例

〈最初に気づいたのは〉

誰が 母親

いつ頃 2歳ごろ

どんなことに 呼んでも振り向かない・言葉を話さない



いつ頃	どこで	誰から	どのように言われたか	備考
3歳(〇〇年〇月)	保健センター	〇〇先生	専門の先生に診てもらってはどうか?と言われた	夫と相談し受診してみようと思った
4歳(〇〇年〇月)	△△病院	〇〇先生	広汎性発達障がいと診断される	自閉症と言われたことになんまりショックだったが、診断に納得する

- 通院歴については、いわゆる慢性疾患（治療に長い時間がかかる病気）について記入します。（例えば、てんかん・喘息・アトピー性皮膚炎・心臓病など）原則的に、風邪などの急性疾患（比較的短期に治癒する病気）はこの欄には記入しません。また、アレルギー性鼻炎など、月に何度も通院するような場合はまとめて記入してください。
- 歯科治療に関してもわかる範囲で記入しましょう。
- 「受診する時に有効な支援」については実際に行なった支援方法、また病院側からの配慮や準備支援などがあれば、具体的に書き留めておくとういでしょう。書ききれない場合は用紙を追加してファイルして下さい。

療育機関における情報を記載します。療育の目標や内容などについては療育の担当者に聞きながら書き進めていくことが良いでしょう。

- ・療育の具体的な方法や本人の様子など、1ページ内に書けない場合は、適宜用紙を追加してファイルして下さい。

第4章 サポート情報

様々な福祉制度や福祉サービスの利用や就労、自立を目指し、必要な情報をまとめて記入します。

- ・利用した福祉サービスがあれば記入します。

記入例

福祉サービスの利用履歴（ショートステイ・デイサービス・学童保育など）

サービス名	利用期間	利用機関	内容など
ショートステイ	2009年3/1~3/3	〇〇施設（△△園）	家人が急遽入院のため利用、 本人は内容を理解していたので落ち着いて過ごすことができた

- ・旅行や遠出をした際、利用した福祉サービスがあれば記入します。

記入例

：余暇の記録（旅行や遠出など）

年月日	行き先・活動内容	本人や参加者の様子	利用したサービス内容
2009年 5/3~5/5	大阪の友人宅に宿泊	スケジュール持参の為 比較的落ち着いて行動	〇〇駅までの送迎 (サポーター △△さん)

- ・「サポート日中活動・宿泊」では、本人が旅行や遠出をする際に記入します。これらはサポーターの手がかりとなり、本人の余暇活動に役立ちます。

第5章 連携(サポートネットワーク)

本人を中心とした各関係機関の連携支援体制

- ・「本人を中心とした関係機関などの連携支援体制」が一目でわかるように記入します。
- ・成長と共に変化があればその都度、書き換えます。記入前にコピーをしておくとう変化したときに便利です。
- ・本人に関わっている人たちの一覧表です。

付 録

▼気づきシート(P①～P⑨)

本人の特性がどのようなものであるのか、基礎的な項目を確認します。発達障がいの有無をチェックするものではありません。それぞれの特性を正確に知ることで、周囲が早く気付いて、本人に合った支援が受けられるようにすることが目的です。特別な知識がなくても本人の日常をよく知っている人であれば、どなたでも記入できます。

- ・年齢に沿ってそれぞれの項目の特性にあてはまることがあるか、記入していきます。その様子が途中で見られなくなれば「あてはまる」から「あてはまらない」に移行します。
 - 3歳以前・・・自閉症スペクトラムの特性に基づき作成
 - 3歳～6歳・・・自閉症スペクトラム、AD/HDの特性に基づき作成
 - 6歳～11歳・・・自閉症スペクトラム、AD/HD、LDの特性に基づき作成
- ・「卒業後」及び、「自立支援」の気づきシートは就労の可能性の高低を評価するためのものではなく、本人が自身の現状を把握し必要な支援方法を考えていくことを目安となるものです。
- ・「卒業後」については学生生活が終了するときの基礎的能力を目安としています。
- ・「自立支援」についても基礎的能力を目安としています。過去に職業訓練や職業体験をもとに自身の様子を確認します。実際の就労支援の方策は本人の障がい状況、作業能力、性格などのほかの面接や検査などで把握された事項と合わせて進めていくため、総合的な判断が必要です。

■本人の思いは、本人が自分自身のことを表現できるようになった時点で使用します。

本人が口頭や文字で表現できない場合で、コミュニケーションのツールを使って伝えたい場合も代理で記入することも可能です。要は本人の希望や気持ちが伝わるのが大切です。

▼各種相談窓口(檀原市版)

相談支援機関に関する情報の一覧表です。地域によって、機関の名称や役割が異なったり、編成や機構改革等によって担当課名・施設名称の変更が生じることがありますので、ご確認の上、ご利用下さい。

■この「Heartful Network りんくノート」は特別支援に関する環境、社会情勢の変化等によって、内容・表現等に不備が生じる場合がありますが、ご了承ください。

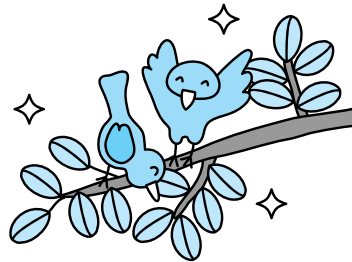
おわりに

この「Heartful Network りんくノート」は平成19年度に実施された奈良県南和圏域における発達障害者支援体制整備事業の一貫としてつくられた五條市版「すこやかノート」を参考にしながら、いろいろな立場、さまざまな職種の方々の協力のもと検討を重ね、平成20年度奈良県中和圏域における発達障害者支援体制整備事業のなかで「橿原市版」として作成したものです。この「Heartful Network りんくノート」がすこしでも皆様のお役に立てれば幸いに思います。

「Heartful Network りんくノート」の作成にあたり、ご協力を頂いた皆さんをはじめ、ご意見を下さった多くの皆さんに心からお礼申し上げます。

平成21年3月

平成20年度発達障害者支援体制整備事業
「Heartful Network りんくノート」作成検討会



発行 平成21年3月

企画編集 平成20年度発達障害者支援体制整備事業

「Heartful Network りんくノート」作成検討会

The logo is centered on a light green background. It features a white circular glow. The text "Heartful Network" is written in a cursive font, with "Heartful" in pink and "Network" in brown. To the right of the text are three green four-leaf clovers. A ring of small, multi-colored dots (green, blue, pink) surrounds the central glow. Below the text is a green rounded rectangle containing the Japanese text "りんくノート".

*Heartful
Network*

りんくノート